

## 松戸市長さんも参加のクリーン大作戦 「江戸川クリーン大作戦」参加レポ



時： 2007年5月27日（日）

9時半～10時半 晴れ

所： 市内の江戸川沿い4箇所、

参加者：

およそ140団体で約4200人、

市役所職員69人

私が参加したのは松戸駅から徒歩6分の松戸市立中部小学校先の江戸川土手で、ここには約1200人が参加。

[河川清掃を他ではどういう形でやっているのか]、[何故役所が音頭をとっているのか]等見極めたくて参加しました。大堀川の会のイベントからみると、参加人数の割にはゴミの量がすごく少ないな～と感じますが、こうした活動は先ずは多くの方に参加して貰うことが大事だと思います。「中核都市」とか目指しながら川と手賀沼に囲まれた柏市は何故なにもやらないのでしょうか。

思いついた順に列举します。

- このクリーン大作戦、もともとは国土交通省の河川事務所が江戸川沿い14市町村に参加を呼びかけ、これに手を挙げた街のみが実施したらしい。対岸の東京都側では草野球やってました。



- 参加者は団体が多い。町会、銀行、子ども会、ロータリークラブ、ガールスカウト、郵便局、老人会等。子連れもたくさん。
- 参加者は殆んどゴミが見当たらない土手付近をプラプラ。どういう所にゴミが落ちているか主催者は説明すべきだな、と感じました。
- 市長自ら参加して挨拶し、終わって参加者と写真に収まっていた。
- ゴミの分別は <燃やせるゴミ>、<プラスチック>、<資源ごみ>の三つ。これに合わせて三種類の袋を各一と手袋が入った袋を渡してくれました。
- 粗大ゴミは職員に知らせるだけ。しかも川の中のもの、後刻国土交通省の河川事務所へ連絡して引き上げてもらう。



一番前で目立つのが市長さん？

### ゴミ

写真でご覧の通り、人数からするとゴク少ない。大物はタイヤくらい。

このイベント前にセキュリティの面から、草刈りやり、その時にいくらかの大物は片付けたとか。役所がやると先ず「安全」が前面へ出てしまい、ほとんどのゴミの現状が見えなくなってしまうんですね。市民へアピールする絶好のチャンスなのに、、、。

### 流山市も実施！

流山市主催。参加者なんと2千人。但し、ゴミは1400kg、大物は自転車3台だけだったとか。



参加した地区ではこの位のゴミがもう一箇所ありました。



川に浮いてるゴミは殆んど見当たらない。



このイベントの中では対象外の川の中。



我々と同じような仲間も。

2007.5.29 河井記

追 申：

### 【何故役所が音頭をとっているのか】

ほんとのところは流山を含めてもっと深く取材しないと分かりません。

松戸の市長さんが気軽に市民と溶け合っていこうとする姿だけは見えました。我孫子前の市長福島さんも長靴履いて手賀沼のゴミ拾いにさんかしてましたから。

ひとつのキッカケは国土交通省の河川事務所が江戸川沿い 14 市町村に参加を呼びかけたことじゃないかと推測します。